

《令和5年第3回大空町議会定例会一般質問通告内容集約書》

【5名7件】

〔令和5年9月5日整理・大空町議会事務局〕

質問日	順	質問者	質問事項	頁
9月12日 (火曜日)	1	森賀 祐司 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和5年9月5日 午前9時47分	1. 消防団員のなり手不足とその募集の方策について 2. 上下水道事業施設について	1
	2	大泉 知功 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和5年9月5日 午後4時10分	1. ふるさと納税について	2
	3	鈴木 秀之 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和5年9月5日 午後4時15分	1. 未来につながる積極的少子化対策を	3
	4	上地 史隆 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和5年9月5日 午後4時30分	1. 災害に強いまちづくりの取り組みについて	4
	5	三條 幸夫 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和5年9月5日 午後4時40分	1. 国、道から土地、建物等払い下げの実態等について 2. 温暖化や物価高騰による住民生活・経済への影響等について	5

※ 一般質問は「一問一答方式」にて、通告順により行われます。

※ 傍聴席入口に掲示の傍聴規則を順守の上、携帯電話の電源はお切りくださるよう御協力をお願いします。

※ 御不明な点などがありましたら、議会事務局までお問い合わせください。

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 消防団員のなり手不足とその募集の方策について	<p>大空町女満別・東藻琴両地区の消防団は、火災や災害時などに現場に駆け付け、活動いただいている重要な組織ですが、近年、団員の定員割れが続いていると聞いており、大変憂慮される問題だと考えます。</p> <p>魅力ある消防団活動を目指して、団員の加入・促進に際し、団員報酬の改定や消防団活動費の増額など、町としての後押しや取組みが必要なのではないかと考えますが、町長の見解を伺います。</p>	町長
2. 上下水道事業施設について	<p>上下水道は、日常生活には欠かすことのできない大切なライフラインですが、近年、地震や大雨災害等による上下水道の管の破損、給水や処理が停止する報道などに触れる機会が増えました。</p> <p>上水道は、簡易水道として、下水道は、網走市の終末処理場を利用している状況ですが、次の点について町長の見解を伺います。</p> <p>(1) 大空町の上下水道の管の耐用年数について</p> <p>(2) 維持管理及び老朽化対策について</p> <p>(3) 厚生労働省では、過疎地への配水手法として、タンク車による「運搬送水」の指針を取りまとめたとの報道がありましたが、大空町において、そのような検討はなされているのか。</p> <p>(4) 終末処理場に関し、災害時等における網走市との対応や取り決めについて</p>	町長

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. ふるさと納税について	<p>ふるさと納税は、令和4年度の寄付総額が、令和3年度の1.2倍に増え、各自治体にとって欠かせない貴重な収入源になっているとの報道がありました。</p> <p>反面、自治体間の返礼品競争が激化しているとともに、寄付金の受領証の発行や郵送代、住民税の控除に必要な情報共有にかかる経費など、返礼品を含む経費が寄付額の5割近くを占めている実態もあるようです。</p> <p>また、新たな取組みとして、「旅先納税」や「体験型ふるさと納税」などの形もあるようですが、本町のふるさと納税の取組みについて伺います。</p> <p>(1) 大空町のふるさと納税の実績と波及効果について</p> <p>(2) 今までのルールと変更点、今後の課題について</p>	町 長

質問事項	質問の要旨	質問相手
<p>1. 未来につながる積極的少子化対策を</p>	<p>令和3年度の総務省「地方財政状況調査」で、「大空町は、5年前に比べて児童福祉費総額の増加率が全国1位で、子育て政策を充実させている町である。」と今年3月、全国紙の新聞で紹介されています。</p> <p>様々な少子化対策が取られていますが、人口減少傾向は、継続している現実があります。ここ3年の我が町の出生数動向からみて、将来のまちづくりと少子化対策の推進について町長の見解を伺います。</p> <p>(1) 子どもを産み育てやすい地域づくりに関する広報活動のさらなる充実と工夫を 各施策を一覧としてまとめるなど、魅力と関心を高める対策を強化してはどうかと考えます。 子育て支援策の情報提供について、現状と今後の対応を伺います。</p> <p>(2) 大空町独自の子育て支援策の検討を 出産・子育て応援については、国が創設した「出産・子育て応援交付金事業」に基づく事業が展開されています。 平成28年度から「出産祝い金制度」が大空町独自策として令和元年度まで実施された経過があります。 出生数の現況を鑑みると、未来に向けた少子化対策として大空町独自の新たな「経済的支援策」を検討してもいい時期ではないかと考えます。町長の見解を伺います。</p> <p>(3) 子育て世代の育児環境支援について 男性の子育て参加環境の充実、出生数の増加にもつながるものと令和4年12月総務省通知「男性職員の育児休業等の取得促進に向けた取組の着実な推進について」でも示されています。 育児休暇取得率の向上に関する町の目標設定と役場職員、町が関係する一般財団、福祉法人職員への情報提供に関し、現状と今後の対応について伺います。</p>	<p>町長</p>

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 災害に強いまちづくりの取り組みについて	<p>近年、地球温暖化の影響等による台風や大雨による災害や地震災害など、毎年、全国各地で自然災害が多発しており、いつ、どこで、何が起こるかわからない現状となっています。</p> <p>万が一の災害に備えた我が町の取り組みと、防災に関する現状と課題について伺います。</p> <p>(1) これまで実施した防災訓練の内容等について</p> <p>(2) 災害備蓄品や備品、資器材の現状について</p> <p>(3) 自主防災組織の設立状況について</p> <p>(4) 防災士の育成について</p> <p>(5) 近隣市町との広域防災訓練の実施について</p>	町長

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 国、道から土地、建物等払い下げの実態等について	<p>国、道から用途廃止に伴い土地・建物等払い下げを受けているが、現状と今後について、経過等を含めて伺います。（町内には、町、北海道、国の職員住宅等があり、空き家や払い下げとなった後の管理、有効活用について、検討されているのかどうかお聞かせください。）</p>	町長 教育長
2. 温暖化や物価高騰による住民生活・経済への影響等について	<p>住民生活・農水産業・商工業それぞれの現状と対策について</p> <p>住民生活においては、住宅環境にもよると思いますが、今まで何とか耐え忍んでいた方もこれだけ高温が続くと、熱中症等で体調を崩す方もおられたと聞いています。特に、生活が困窮されている高齢者、障がい者の方々の健康が危惧されます。</p> <p>また、農業、漁業においては、ここ数年、春の雪解け時から始まり、従来、北海道では捕れない魚類、農作物においては、本州でしか栽培できていなかった作物が栽培できるようになってきており、今まで、寒冷地向きとされていた作物等が温暖化による影響で変形や腐敗等で栽培出来なくなるのではないかと危惧しているところではあります。</p> <p>湖は、アオコ、汽水湖としての塩分のバランス等影響が出ていると思われまます。</p> <p>商工業については、物価高、原材料の高騰により、買い控える等の影響が懸念されます。</p> <p>大空町として、将来に向けてどのように対応すべきなのか。現状と課題、今後についてのお考えについて伺います。</p>	町長